

「USCGA での第五週」

海上保安大学校国際業務課程 内田 洋都
真崎 輝



今週は、現場職員に対する研修の様子や週末の過ごし方についてお届けします。

現場職員に対する研修に参加

今週は、USCGA 内にある Leadership Development Center という機関において行われている現場職員を対象にしたリーダーシップ研修 (LAMS : Leadership and Management School) に参加しました。この研修においてもリーダーシップ理論を座学のみでなくロールプレイングなどを通して理解する形式の授業が行われていました。USCG がリーダーシップを重要視して、教育に力を入れていることを改めて実感しました。



授業以外のアクティビティ

私たちは授業以外の時間を活用して学生とフットサルやフィールドホッケー等をしています。また、放課後や週末にはカートやボルダリング、スノーアクティビティ等にも参加しました。アメリカではホッケーやラクロスなど日本人にとっては馴染みの少ないスポーツも盛んに行われていて、多くの学生がいる USCGA だからこそ一緒に様々なスポーツやアクティビティを体験することが出来ます。



研修生のコメント

USCGA での生活も長くなり、様々な授業や研修に参加することで、USCGA の学生だけでなく職員に対してもリーダーシップ教育を行う熱意と懐の広さに驚きました。限られた職員数でどのような教育を充実させていくかは大学の考えや方針の一番現れるところであり、USCG が良い組織作りのためにこのような方法を行っている事は私たちが持ち帰るべき大きな学びのように感じます。(内田 洋都)

今週は、学生の授業ではなく現場職員に対する研修に参加させていただきました。この研修を通して士官候補生のみでなく現場職員に対しても体系化されたリーダーシップ教育を行なっていることに驚きました。また、週末には友人たちとスノーボードやハイキングに出かけ、アメリカの冬の景色を体感することができたとともに友人たちとの仲も深まり、とても良い経験ができました。(真崎 輝)